

# 内部統制・監査制度等の改革と住民自治 ～2017年 地方自治法改正を素材に～

2017年地方自治法改正を**住民自治の推進**という視点から考えます。自治法の一部改正は、ガバナンスの強化という視点からの改革であると同時に、**アングルをかえて読むと**、住民参加や議会の拡充にも活用できます。改正によってどのような活用が可能なのか、またその際の留意点、課題は…。

特に、**内部統制**に関する方針の意義、**監査制度の充実強化**について考えます。監査制度改革では、**監査基準策定**、**監査専門委員設置**などのほか、**議会選出監査委員の選択制**という大きな転換もあります。今回の改正で「**条例で議員のうちから監査委員を選任しないことができる**」(新自治法196条1項)とされたことを受け、すでに大阪府議会や、大津市議会、大府市議会では**議選監査委員を廃止**した議会も出て来ています。

議会の**監査機能**をどう高めるのか、二元代表制の一翼を担う議会としての**独立性**は…。様々に賛否両論わかれる**議選監査**のあり方について、**制度論や機能論**だけではなく、現場の**地方議会議員**たちが自らの経験や現場からの体験をもとに、**徹底討論**します。

2018.  
8/11 sat.

## 参加申込

会員 / 非会員、交流会参加の有無を明記の上、メールにてお申込み下さい。  
kayako@ace.ocn.ne.jp



▶開催日時：2018年8月11日(土・祝) 13:30～

▶開催場所：山梨学院大学 スポーツ科学部棟 101 教室

▶参加費：(一般) ¥1,000.

(自治体学会 / ローカルガバナンス学会 会員・学生) 無料

▶プログラム

◇基調講演：自治法改正の「内部統制や監査」について

講師 幸田 雅治 (神奈川大学教授 / 弁護士 / 元総務省行政課長)

◇ディスカッション

コーディネーター：江藤 俊昭 (山梨学院大学教授)

コメンテーター：廣瀬 克哉 (法政大学教授)

討論者 (予定)：桑島健也 (所沢市議会議員・議選監査委員経験者)、

小林華弥子 (前由布市議会議員・議選監査委員経験者)、

清水克士 (大津市議会局次長)、ほか。

◇交流会 (別会場にて、会費別)

◇問合せ先：kayako@ace.ocn.ne.jp (自治体学会議員研究ネットワーク / 小林)

◆主催：自治体学会議員研究ネットワーク、ローカル・ガバナンス学会

◆共催：山梨学院大学大学院 ◆後援：自治体学会